

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社アートスチール 工場新築	階数	地上1F
建設地	京都府南丹市園部町小山東町水無	構造	S造
用途地域	準工業地域 指定なし	平均居住人員	20 人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,200 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年2月 予定	評価の実施日	2020年8月1日
敷地面積	4,921 m ² ✓	作成者	(株)ヨネダ 下倉
建築面積	2,874 m ² ✓	確認日	
延床面積	2,874 m ² ✓	確認者	

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

環境負荷 L (0-100) vs 環境品質 S (0-100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 0 (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 46 (kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の: 0

④上記+: 0

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

音環境	N.A.
温熱環境	N.A.
光・視環境	N.A.
空気質環境	3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.2

機能性	1.0
耐用性	2.6
対応性	2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.4

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.0

LR のスコア = 2.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 0.0

建物外皮の	N.A.
自然エネ	N.A.
設備システ	N.A.
効率的	N.A.

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.6

水資源	2.2
非再生材料の	2.6
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.6

地球温暖化	N.A.
地域環境	2.5
周辺環境	2.6

3 設計上の配慮事項		
総合 周辺の環境や景観を考慮して建物の色彩を選択したり緑地帯を設けた。 工場の運営に関しては、各導線を考慮し円滑な事業運営を行う。		その他 0
Q1 室内環境 工場部分: 対象外 居室部分: 壁には断熱材を施すことで断熱性を高めた。	Q2 サービス性能 十分な空間の広さと高さ確保した。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に緑地を確保し、周辺環境に調和するような建物形状・色彩とした。
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 建築基準法・シックハウスによる基準を順守。	LR3 敷地外環境 周辺環境に配慮した工場計画および工場運営を行う。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される